

表1 評価基準（1/2）

評価項目	着 眼 点	配 点	
①業務実施体制	①－1. 構成企業数によらず、同一業務を担当する構成員同士、及び別業務を担当する構成員同士の連携をスムーズに図る体制。	10点	30点
	①－2. 危機管理・安全管理体制及び安全対策の方法。他の事例を参考にした体制の強化。	10点	
	①－3. 3年間で詳細調査を完了させる体制（日進量（他の業務での管径毎の実績））	10点	
②実施方針	②－1. 業務全体の目的や業務内容および留意点に対する理解度。	10点	30点
	②－2. 流水面下の状態把握や異常箇所への対応に関する方針。	10点	
	②－3. 潮位の影響を受ける管路内の修繕等作業を実施するための考え方。	10点	
③業務内容への提案	③－1. 業務および提案内容の履行状況を定期的に確認し、抽出された問題点を解決させる仕組みの提案。（10点） ※振返り回数、代替案提示のタイミングなど	10点	30点
	③－2. 調査業務について、品質を確保するための取組に対する提案。	10点	
	③－3. 吐口や雨水貯留管・雨水調整池の状態把握の進め方について。	10点	
④追加提案	④－1. 新たな技術や既存技術の組合せを活用する等、調査業務のさらなるスピードアップに資する提案。	10点	40点
	④－2. デジタル技術を活用した入坑状況を把握するための提案。	10点	
	④－3. デジタル技術を活用した日々の進捗管理を受発注者双方で確認できる仕組み。	10点	
	④－4. デジタル技術を活用した異常箇所への修繕・清掃対応までの効率化・高度化に向けた業務フロー。	10点	
⑤地域貢献度	⑤－1. 市内企業の数。（※1）	10点	30点
	⑤－2. 市内企業が担当する業務の割合（事業費ベース）。	10点	
	⑤－3. 本市の下水道事業に係る災害時協定を締結している団体に所属している企業の数。（※1）	10点	

表2 評価基準（2/2）

評価項目	着 眼 点	配 点	
⑥業務の実績	⑥－1. 連絡調整業務を担当する企業が、共同企業体の代表構成員の経験を有している（発注者又は委託者が他の地方公共団体や官公庁のものでも可）。	10 点	20 点
	⑥－2. 構成員各社の過去2年間での工事及び委託成績評定点80点以上の回数	10 点	
⑦企業としての取組 (※2)	⑦－1. 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	1 点	10 点
	⑦－2. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	1 点	
	⑦－3. 次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得	1 点	
	⑦－4. 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1 点	
	⑦－5. 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成	1 点	
	⑦－6. 健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAクラス若しくはAAAクラスの認証	1 点	
	⑦－7. 横浜市地球温暖化対策計画書制度に基づき、計画書を提出している。	1 点	
	⑦－8. 中小規模事業者向け地球温暖化対策に基づく省エネ活動を推進している。	1 点	
	⑦－9. その他環境に配慮した取組を実施している。	1 点	
	⑦－10. 公共事業以外で自発的に地域貢献に取り組んでいる。	1 点	
評価点の合計（190点）			

※1 対象に組合が含まれる場合、組合は1者として計算する。

※2 いずれかの構成員が該当していれば「満たしている」として評価する。